

平成28年度事業計画

一般社団法人 日本聴導犬推進協会

事業期間：平成28年4月1日～平成29年3月31日

事業拠点：埼玉県ふじみ野市亀久保2201

事業担当職員：5名

日本聴導犬推進協会として2年目の活動年度を迎えるが、協会の基盤整備と体制強化のため、外部機関評価を利用し法人としての安定性を確保できるようにする。また、寄付金や支援者を獲得するため、普及啓発内容や事業内容の見直しを進め、聴導犬の育成に繋げられるようにする。

1. 候補犬の導入及び育成に関する事業

1. 候補犬の育成

来年度認定貸与予定2組の基礎訓練・聴導動作訓練を実施。候補犬導入状況によってパピーファミリー3組への委託及び訓練に関し実施。

2. 候補犬の導入

3頭の候補犬を導入予定（成犬・子犬問わず）

提携16か所に対し、候補犬導入希望を伝え、状況によっては評価を実施する。

遠方は、ビデオ判定できるように協力要請を行う。また、他の補助犬事業者のキャラチェンジ犬を譲渡してもらえるように提携先に打診する。

3. 希望者相談・希望者対応

新規希望者の獲得に関して、普及啓発活動中にはあまり実施しない。問い合わせや相談があった際は、順次対応できるように調整する。また、相談継続中の希望者に関しては、状況の確認を行いながら調整を行う。

2. 聴導犬の普及・啓発に関する事業

1. 聴導犬の講演及びデモンストレーション

P R活動犬が不足しているため、講演やイベントの実施内容を精査し、普及啓発効果の高いものを選択しながら実施する。

2. インターネット系普及活動

S N Sを利用した啓発活動を継続して行うと共に、内容を充実させ普及啓発の促進や寄付獲得に繋げられるようにする。

3. マスコミ取材

取材内容に沿った対応を行い、聴導犬の普及啓発を促進させる。

3. 聴導犬の貸与・再訓練に関する事業

1. 聴導犬の貸与

継続貸与4頭。

2. ユーザーフォロー

引退時期の決定や生活状況の変化を確認しながら、必要なフォローを行う。

4. 一般への引退犬・キャリアチェンジ譲渡事業

候補犬から 1 頭。P R 犬候補から 1 頭実施。

5. 聴導犬訓練士の育成及び認定に関する事業

1. 高校の授業協力

1 校に対し、カリキュラムを組み聴導犬の訓練に関する授業指導と手話に関する指導を実施。文化祭での発表でデモンストレーションを行う。手話に関しては、手話検定を受験し、受講者が合格できるように指導する。

6. その他

1. 寄付獲得事業

1. 街頭募金

天候に左右されない活動場所を確保し、年間 20 回程度実施

2. 募金箱の設置

150 か所の設置場所を確保する。(現状 120 件 新規 30 件)

3. 企業提携

寄付システム及び募金システムを導入している企業・団体と提携し、寄付金の獲得に努める。

4. 企業 C S R

企業の C S R 活動への協力を積極的に行い、普及促進や寄付の獲得を図る。

5. 寄付付き自動販売機

コカ・コーラ、サントリー、西武商事の 3 社が展開し、全国 7 か所設置。新規設置個所を 2 か所増やす。

6. 物品寄付

犬に関する支援を増やし、日常の管理用品を貰えるようにする。切手や金券・テレフォンカード等に関しては、通年通り募集を行う。また、寄付件数を増やすために、普及啓発活動場面等で、積極的に広報を行う。

2. 物品販売事業

各種イベント会場及びインターネットサイトによるオリジナルグッズの販売を実施。